

平成18年度 第1四半期決算 Conference Call

平成18年7月31日
塩野義製薬株式会社





Agenda

■ 平成18年度 第1四半期決算の概要	ページ
■ 経営成績	2
■ 財政状態	3
■ キャッシュ・フローの状況	4
■ セグメント別売上高	5
■ 損益計算書概要	6
■ 損益計算書の主なポイント	7
■ パイプライン	
■ パイプラインの進捗状況(2006年5月以降)	8



平成18年度 第1四半期決算：経営成績（連結・単体）

（単位：億円）

<連結>

	18年4-6月 実績	17年4-6月 実績	対前年同期 UP率%
売上高	461	484	△ 4.7
営業利益	52	69	△ 24.6
経常利益	51	71	△ 28.1
当期純利益	30	55	△ 45.4

<単体>

売上高	443	443	0.1
営業利益	43	61	△ 29.7
経常利益	49	70	△ 29.9
当期純利益	27	58	△ 53.2



平成18年度 第1四半期決算：財政状態(連結)

(単位：億円)

<財政状態>

	18年6月期 実績	18年3月期 実績	増減
総資産	4,222	4,276	△ 54
純資産	3,358	3,371	△ 13
自己資本比率	79.5%	78.8%	+ 0.7%
1株当り純資産	985円48銭	989円76銭	4円28銭

■ 総資産

- 主に前期利益にかかる法人税の支払いにより、流動資産(現預金)及び流動負債(未払法人税)が減少。

■ 純資産

- 配当金の支払い及びその他有価証券評価差額金の減少等により、総額で減少。



平成18年度 第1四半期決算：キャッシュ・フローの状況(連結)

(単位：億円)

＜キャッシュ・フローの状況＞	18年4-6月 実績	17年4-6月 実績	増減
営業活動によるC / F	△ 18	23	△ 41
投資活動によるC / F	△ 37	△ 11	△ 26
財務活動によるC / F	△ 36	△ 226	190
計	△ 93	△ 212	119
現金等期末残高	667	744	-

■ 営業キャッシュ・フロー

- 前期利益にかかる法人税の支払いにより、営業キャッシュ・フローが総額でマイナス。



平成18年度 第1四半期決算：セグメント別売上高（連結）

（単位：億円）

	18年 上期 計 画	18年 4-6月 実 績	対上期 進捗率%	17年 4-6月 実 績	対前年 同 期 UP率%
医療用医薬品	829	399	48.1	408	△ 2.4
フロモックス	150	72	48.1	76	△ 5.2
フルマリン	77	36	46.5	42	△ 15.0
塩酸バンコマイシン	76	37	49.3	44	△ 14.7
イムネース	55	30	54.6	27	10.4
クラリチン	38	14	35.4	20	△ 30.3
オキシコンチン	31	13	42.2	10	26.5
MSコンチン	11	7	65.1	10	△ 30.3
フィニバックス	12	5	37.7	-	-
アベロックス	20	7	34.0	-	-
製造受託	20	8	39.0	3	184.0
一般用医薬品	35	15	43.7	16	△ 5.2
診断薬	17	9	51.9	9	△ 5.7
工業所有権等使用料収入	75	33	44.3	17	88.4
クレストール	65	31	48.1	14	119.0
カプセル	-	-	-	27	-
不動産賃貸・その他	14	6	43.5	5	3.7
合計	970	461	47.6	484	△ 4.7

※ 医療用医薬品の製品別売上高は単体売上高



平成18年度 第1四半期決算：損益計算書概要（連結）

（単位：億円）

	18年上期 計 画	18年4-6月 実 績	対上期 進捗率%	17年4-6月 実 績	対前年同期 UP率%
売上高	970	461	47.6	484	△ 4.7
（ロイヤルティ）	（ 75）	（ 33）	44.3	（ 17）	（ 88.4）
	33.6 (36.4)	33.5 (36.1)		37.0 (38.4)	
売上原価	326	154	47.5	179	△ 13.6
売上総利益	644	307	47.7	305	0.5
	54.0	55.2		48.7	
販売費・一般管理費	524	254	48.6	236	7.8
販売・管理費	344	164	47.7	166	△ 1.7
研究開発費	180	90	50.5	69	30.4
	12.4	11.3		14.3	
営業利益	120	52	43.4	69	△ 24.6
営業外損益	△5	△1		2	
	11.9	11.1		14.8	
経常利益	115	51	44.7	71	△ 28.1
特別損益	—	—		20	
税金等調整前当期純利益	115	51	44.7	91	△ 44.0
税金費用他	50	20		36	
	6.7	6.6		11.5	
当期純利益	65	30	46.9	55	△ 45.4



平成18年度 第1四半期決算：損益計算書の主なポイント（連結）

（単位：％）

- 売上高 △4.7
 - クレストールのロイヤルティ収入が大きく寄与するも、カプセル事業売却、薬価改定の影響を受け、減収。
- 営業利益 △24.6
- 経常利益 △28.1
 - 研究開発費の大幅な増加（前年同期比30.4%、対上期計画進捗率50.5%）により、販売費・一般管理費が増加。
- 当期純利益 △45.4
 - 前年同期に株式売却益があったため、減益。



パイプラインの進捗状況（2006年5月以降）

- S-2367（肥満症治療薬）
 - ◆ Ph II a成功（7月10日リリース済み）
⇒ PoC確立

- S-777469（抗搔痒薬）
 - ◆ 開発候補化合物から開発化合物に
ステージを進捗させ、Ph I 準備中

- アダパレン（にきび治療薬）
 - ◆ 6月にガルデルマKKより申請済み



本資料のお問い合わせ先

本資料の将来の予測等に関する各数値は、発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づくものであり、競合状況等に関するリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測数値と大幅に異なる可能性があります。

塩野義製薬株式会社 広報室

本社

TEL:06-6209-7885

FAX:06-6229-9596

東京

TEL:03-3406-8164

FAX:03-3406-8099